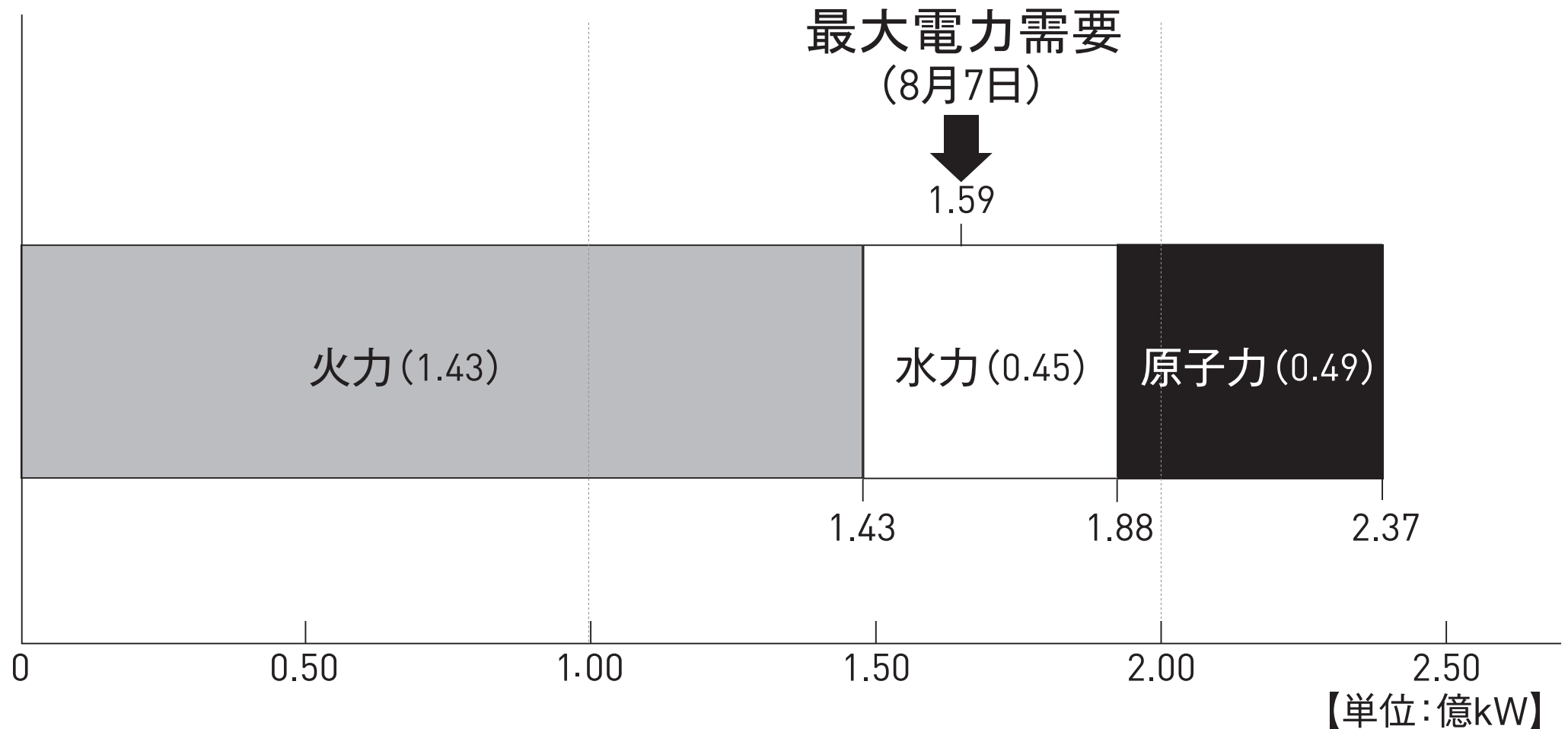


2009年の発電供給容量と最大電力需要



水力発電＋火力発電：1億8779万 kW

最大電力需要（8月7日）：1億5913万 kW

差し引き余裕 ： 2866万 kW

『脱原発依存』 見識の高い関西財界

「国民の生命を守る観点から(浜岡原発の停止は)当然だ」

大橋忠晴・川崎重工業会長(神戸商工会議所会頭)

「原発推進派だったが、認識を変えた」

山中諄・南海電鉄会長(関西経済同友会前代表幹事)

「3月11日以降の(原発)新規立地は難しい」

「短中期的には原発の安全性を高めてリスクを限りなく下げ、
再生可能エネルギーの技術力や効率を高めていくしか日本では道がない」

大林剛郎・大林組会長(関西経済同友会代表幹事)

「現在の送電線は、銅線の電気抵抗で約5%の電力が失われている。

このロスが原発数基分の発電量に当たる」

「超電導の技術を応用した送電線にすれば送電ロスを大幅に減らせる」

松本正義・住友電気工業社長(関西経済連合会副会長)